



広報

いいたて

<http://www.vill.iitate.fukushima.jp>

平成17年

3 MAR
月

497



舞台も芸能も艶やかに 飯樋町の田植踊り

— ステージ幕披露式 —

2月20日、飯樋町集会所にて芸能発表用の「ステージ幕披露式」が行われ、新調したステージ幕をバックに地元の田植踊りが披露されました。

このステージ幕の大きさは縦3m、横10.8m。伝統芸能の発表を華やかに演出しようと、飯樋町行政区が平成16年度の地区別計画事業で約70万円をかけて整備しました。

今後は、飯樋4行政区内の伝統芸能や村の芸能発表会などの機会にも使用される予定です。

新調したステージ幕全景



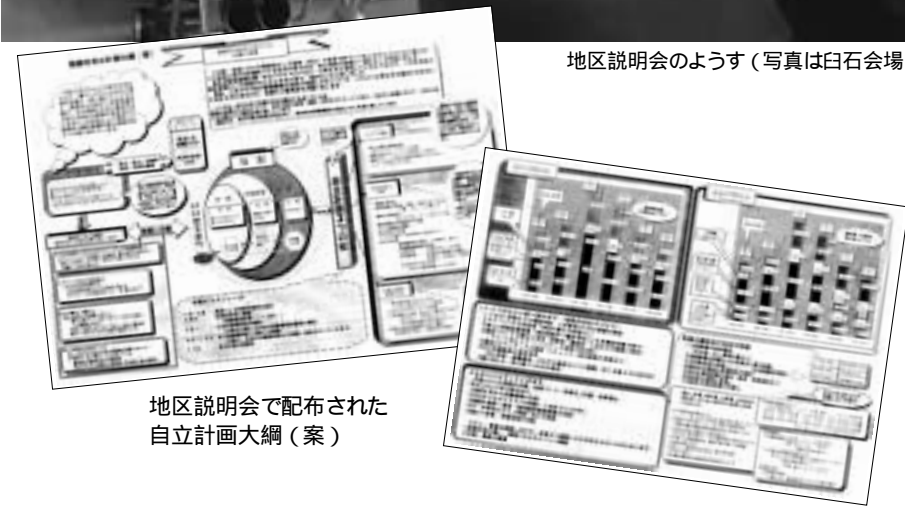
か
わ
こ
わ
し
活
力
あ
ふ
れ
る
い
た
て
の
コ
リ
ト
ー
・
ラ
イ
フ

自立の村づくり

自立計画策定に向けて



地区説明会のようす（写真は白石会場）



地区説明会で配布された自立計画大綱（案）

現在、村では「飯館村自立計画」の策定作業を進めています。

この計画策定に当たり、これまで村政懇談会や地区説明会などを開催し、計画の大枠である「自立計画大綱（案）」の説明や住民との意見交換などを行ってきました。今月号では、これまでの懇談会や説明会で出された意見や要望、今後のスケジュールをお伝えします。

村政懇談会・地区説明会

村政懇談会は昨年12月、小学校区ごとに行なわれ、草野小学校区は21日に「村公民館」で、飯樋小学校と白石小学校区は22日に「いちばん館」でそれぞれ開催されました。

また、地区説明会は2月7日から28日にかけて、11の選挙投票区単位で開催されました。

懇談会と説明会では、自立に向けての目標や理念、自立計画大綱（案）などについて説明するとともに、参加した住民から意見や要望を受けました。

11月までに「自立計画」を策定

飯館村行政事務改善委員会・飯館村行政機構改革検討委員会

1月31日、村職員18人で構成する「飯館村行政事務改善委員会・飯館村行政機構改革検討委員会」を設置しました。委員会では、各職場における事務事業の改善や行政組織の見直しなどについて検討します。

3月からは、住民の代表による「飯館村行政改革懇談会」を設け、村全体の事業や行政改革などについて協議を重ねていきます。

自立推進懇談会（仮称）の開催

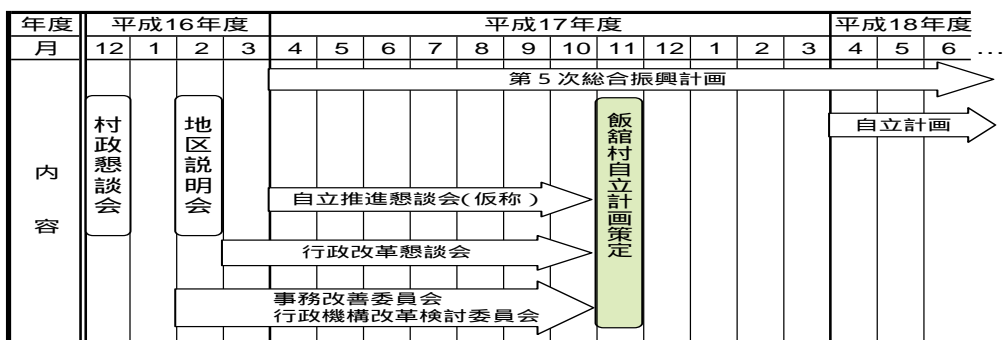
4月から10月にかけて「自立推進懇談会（仮称）」を開催し、住民との対話機会を多く設けるとともに、村内各種団体等との協議・検討もあわせて行なっていく予定です。



昨年12月に開催された村政懇談会

村では、村政懇談会や地区説明会が出された意見や要望、懇談会からの答申、さらには、今後の住民との話し合いなどにより、今年11月までに自立計画を策定する予定です。

主なスケジュール



地区説明会などで出された主な意見・要望など

特別職などの報酬をもう少し下げられないものか。
農業委員会の定数について検討を。
自立には節減・節約しかないのか。建設業で働く村民が多い中で、建設事業費が大幅に減れば所得の確保が難しくなるのでは。
厳しい財政状況の中でも福祉予算については削減できない状況にあると思う。
企業誘致等による雇用の場の確保が必要。
税の未納額の状況と対策は。
「ニュートラックいいたて」の売上げによって村に交付され、積み立てているさわか基金の残額や使い方は、子どもが少なくなると老人が増えている現状をどうするのか。

白石小の複式学級は、

預かり保育は定員がいっぱいで預けられないという話がある。
行政改革懇談会委員等の選出基準は、委員の選任は公平であるべき。6次産業と言われているが、その位置付けをどうするのか。
住宅問題もそうだが、農業を中心とした村産業における所得確保を図らなければならない。高齢化社会に向けた、きめの細かい施策を検討してほしい。
ゆとり教育はダメであるといわれているがどうか。
「顔の見える、声の聞こえる日」の設定については、どのような取り組みを考えているか。農業振興策について、「いたてブランド」の活用はどのようにするのか。
目安箱があっても良いのでは。